

宮領デイセンター

開設にあたって

障害者福祉は、時代の変遷に伴い福祉サービスの体系が充実してきました。平成会においても、制度変更と地域のニーズに合わせて事業展開を図ってまいりました。私も相談支援専門員の業務を担う中で、児童期から一貫した支援を提供し、地域の中で安心して成長していける機能の必要性を痛感してきました。

特に昨今は、発達障害を併せもつ知的障害の方への支援のニーズが高く、既存の機能に専門性を特化した施設が求められてきました。

そうしたことから「宮領デイセンター」は、「放課後等デイサービス事業所夕風」や「ホームヘルプサービスこだま」で児童期から支援をしてきた方々に、高等部を卒業した後も継続した支援が提供できるように、更に多くの方に、住み慣れた地域で充実した人生を送るための機能としてお役に立てばとの思いから開設に至りました。宮領地区には、今後、就労支援施設の開設も計画していますが、地域福祉充実のための拠点になれるよう精進してまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。

宮領デイセンター
管理者 浅野 正道



大きな窓から陽がさす暖かい雰囲気の中で、ゆったりと食事を楽しんでください。
支援員 堀川 勝彦



明るく広い玄関で、毎日みなさんを元気にお出迎えます。
支援員 早坂 駿平



個別のニーズに合わせた活動ができるよう個室を準備しています。
支援員 鈴江由美子



春風の便りが届く四月、平成会に新しく「宮領デイセンター」が仲間入りします。私は約4年間「夕風」で児童支援に関わらせていただきました。小さな芽生えを大切に、将来の自立に向けて、一人ひとりに寄り添う支援を心がけてきました。

「宮領デイセンター」は夕風を卒業された方々もたくさん通われる場所になります。まず私たちスタッフが、自分の持つ力や個性を最大限に生かしていくこと、そして通ってこられる皆様が、日々楽しみながら充実した生活を送るお手伝いができたらと思っています。

支援員 小田 さとみ



西の池学園

一年を振り返って

昨年四月に入職以来、たくさんの方を経験できました、あっといふ間の一年でした。

入職した当初は、仕事内容をなかなか覚えられなかったり、自分の意見をうまく伝えられなかったりと、不安に感じる事も多くありました。その中で一番よくないと感じたのは、わからないこと、出来ないことをそのままにすることです。受け身にならず、積極的に先輩方に質問や相談をしたり、利用者に話しかけたりすることで自分に自信を持つことができ、仕事を楽しいと感じるようになりました。「明日も来る。」などと利用者の方に気にかけて頂くことが仕事のやりがいへと繋がっています。四月から平成会には新卒職員十名を迎えますが、年齢も近いので気軽に相談できる存在になりたいと思います。そして私の経験を伝えて、私なりに支えていければと思っています。

西の池学園 支援員 吉貞 友紀乃



皆さんと楽しく体操!

放課後等デイサービス 夕風

この春高校を卒業された皆さんとの出会いは2年半前のこと。私の中では、長いよつで短かった夕風での生活ですが、皆さんはいかがでしたか？ 私たちは今、新たに利用されている子どもさんたちと、毎日騒がしくも楽しく過ごしています。卒業された皆さんも、おそらくそんな時代があったのではないのでしょうか。

負けることが大嫌いな人。こだわりの理解してもらえなかった人。自分の気持ちを伝えられなくて辛い思いをした人。耐え切れない程の我慢をしてここまでこられた人も少なくないでしょう。

そんな皆さんが今では立派に卒業。視覚支援や構造化など、いろいろな試行錯誤を経て、落ち着いて過ごせるようになっていくその過程を振り返ると、とても嬉しく感じます。

ご卒業おめでとうございます。共に過ごす、楽しかったあの日々は私の宝物です。新たな門出に際し、更なる飛躍と今後のご活躍を心からお祈り致します。

指導員 瀧岡 哲

多機能型事業所あさひ

『法人人権研修会』を実施しました

二月十日、広島弁護士会の三浦友美弁護士をお招きして、障害者差別解消法について講演をしていただきました。

障害者差別解消法の施行後、行政機関等には合理的配慮を行う義務が生じました。しかし現状は、「障害のある人は生活のしづらさを感じても、それを仕方がないと思ってしまう。当事者が声を挙げにくいため、差別解消法が適用されたケースは少ない」と言われました。この度は、不当で差別的な対応を受けた当事者がしっかりと意思表示すること、その声を家族や支援者が代弁することの大切さを教わりました。

私は身近な支援者の一人として、まず自分たちの支援において合理的配慮ができていないか検証をしながら、利用者の皆さんの意思表示のお手伝いができるように取り組んでいきたいと思っています。

多機能型事業所あさひ
支援員 三村 円華



※誌面の写真、名前については、ご本人の同意を得て掲載しています。